

市は、6月に実施したプロポーザル方式による受託候補者選定審査会を経て受託事業者を決定し、7月31日に契約を締結しました。

プロポーザルで提案された「集いの場」のテーマは、

「みんなのインクルーシブベース -MOKUNOWA (モクノワ)-」。

「MOKUNOWA」は、MOKU(木)／NO(の)／WA(輪)を組み合わせた造語です。

木のぬくもりや香り、手触りを感じられる遊び場をつくり、ここで過ごした時間が「庄原の記憶」として残っていくような場所を目指します。



目指すのは「繰り返し遊びたくなる公園」

多様な遊びを経験できるツリーハウスを中心に、日陰空間をすることで、「滞在したくなる・ゆっくり過ごしたくなる」公園を目指します。



【遊ぶ】

思い切り体を動かして
色々な遊びを体験

【休む】

木陰で本を読んだり、
おしゃべりしたり

【集う】

家族や友人と過ごしたり、
地域のイベントを楽しんだり

また来たくなる！

「インクルーシブ」な公園を目指して

年齢、性別、文化、個性などの違いにかかわらず、誰もがお互いに認め合い、安心して過ごせること。

集いの場は、誰とも「共遊^{きょうゆう}」できる空間づくりを目指します。

完成までのスケジュール(予定) ※事業の進捗などにより、スケジュールは変更となる場合があります。



令和8年8月～令和9年1月ごろ
資材調達・工場製作



令和8年11月下旬
現地作業



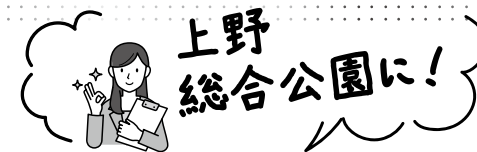
令和9年3月末
完成



令和9年4月
供用開始

遊具などの事業費

1億3,007万7千円



みんなが集い、みんなで遊ぶ。 「子どもたちと多世代の集いの場」が 誕生します！

■経営戦略課経営戦略係 ☎0824-73-1159
■都市整備課市街地整備係 ☎0824-73-1115

こんな公園ができる
予定です！



※イラストはイメージです。

「インクルーシブ」って、
どんな意味？

「インクルーシブ」とは、「全てを包み込む」という意味の言葉です。年齢や性別、障害の有無、個性などにかかわらず、誰もが安心して過ごし、一緒に楽しめることを大切にする考え方です。



「集いの場」って、
どんな場所？

庄原の豊かな自然に包まれた、全ての世代が輪になって集える憩いの公園です。遊びを通して、子どもたちは体の動かし方や想像力、社会性、思いやりの心を育みます。

年齢・性別・文化・個性の違いを超え、誰もが安心して過ごせる「インクルーシブ」な空間を目指します。

上野総合公園に、子どもから大人まで、世代を超えてみんなが集い、遊び、ゆっくり過ごせる新しい「集いの場」が誕生します。日常の中で安心して子どもを遊ばせられる場所として整備を進め、自然の中で、みんなが笑顔になれる公園を目指します。